

第23回「議員と語りかい」報告書

2班 (No.1)

| | | | |
|-------------|--|------|--------------------|
| 開催日 | 平成29年 5月11日(木) 19時00分 ~ 20時30分 | | |
| 開催場所 | 牧園町農村活性化センター | | |
| 団体名 | 牧園地区 | 参加人員 | 11人 (男10人:女 1人) |
| 出席議員 | 厚地 覺 中村 満雄 有村 隆志 今吉 歳晴 宮本 明彦 | | |
| 役割分担 | 班 長 (厚地 覺) 副班長 (中村 満雄) 記録係 (有村 隆志) | | |
| テーマ及び具体的な内容 | 地域の人口減少と地域活性化について | | |

意見交換での主な意見等

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

☆公民館長より、牧園地区自治公民館は他地域と同じように人口が減っている。自治会加入は、全1,005世帯のうち720世帯です。「まちづくり」3つの事業を柱に年間行事に取り組んでいる、地区レクリエーションを2か月に一回行うのにグラウンドゴルフは参加者は多いが、自治会では、他のスポーツのチームを募るのに毎回苦労している。また議員の皆様には、いろんな機会にご指導、ご鞭撻、ご協力をお願いしたい。

◆8区には、飯富神社があり、そこに400年前から伝わる稲造踊り(牛を引いて親子で喧嘩して田植準備する内容)がある。NHKでテレビ放映を機に、貴重なものと高い評価を頂いたが、牧園でもあまり知られていないのが現状。この踊り郷土芸能をやる後継者が不足している。議員の方にも協力いただき、なんとか保存していくようにできないか。貴重な伝統芸能を守るのに苦労している。また2020年の国体会場、剣道、馬術、ゴルフ競技の時に披露目できないか。

◇文化振興協会にも働きかけ長く続くようにしたい。市内各地域に多くの伝統芸能があるが、同じ様に取り組みたい。国体・全国共進会も5年後霧島で開催されて多くの方が来る。その時に披露目できないかこれも働きかけたい。

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆地域まちづくり事業計画書は5年で見直し、市からヒヤリングを受けたが、自治公民会では自助、互助はうまくいっている。公助は予算がなかなか付かずできていない。市道や里道などの建設部関係が多く、行政の返事としていつまでできる・できないものは、ハッキリしていただきたい。地域まちづくり委員会を開催しても公助ができない。計画書に記載してもできないと言われてモチベーションが下がっている。

◇地域まちづくりの計画書は、各地域で作って、市に出すようお願いしている中で、執行率が低いので、議会も市長に申し入れて、予算化の上、執行率が高くなるよう要望した。今年度は前年度を上回っている。それでもできないことは理解している。回答については、できない理由をあげて回答したり、できていないものは、工事予定時期等を添えて回答しているが、今後議会も同じように取り組みたい。

◇牧園総合支所の使い勝手はどう思っているか。

◆以前に公民館に説明があり、特に意見はなかった。

◆跡地をどうするか3年前に聞いた中で、昨今不足が言われている特老施設をつくってほしいとの声もあった。

◆西郷どんの放映がある。西南戦争で、政府軍に敗れる決定的な戦いが当地であった。牧園地域(牧園7区・8区)の山の中に堡壘跡があり、堡壘の作り方も素晴らしく、これらは、各地から参集した人が作ったので形がそれぞれ違う。そこを観光ルートにしたいと言われる人がいるが、やはり山林は所有権もあり勝手に入って、景観を壊すことにならなければと心配している。

◇関係課に伝えたい。

◇中山間地域で高齢化や人口減少の問題を抱えている。この地域の方々は、買い物先が、日当山、重久で遠い。どうしたら良いと思うか。

◆中山間地域人口は、自然減である、自治会も消滅する。買い物は重久に出かける。昔は葬儀など地域で行っていたが、最近は横の繋がりが殆ど無い。また若い人がいないので、牧園小も3年後は複式になると言われる。地域では方策がない。

溝辺も、スーパーが無く買い物が不便である。牧園は重久・日当山のお店に出かけている。

◆活性化の良い回答はできなかったが、高齢者が残る。ある地区の副館長は、自分の地域の高齢者を守っていきたいと思い、5、6人のグループで見守り活動を行い始めた。このような活動を広げるためにも、補助金の制度はないか。

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

- ◆地域広場推進事業では、介護保険法が改正され介護が入ってきた。互助の福祉が出てくる。市から計画書がきたが、なかなか難しく、民生委員、地域アドバイザー、自治公民館を巻き込むことになるが、町内でもしないところがある。老々介護が増え自治会長も70歳以上で、なり手がいない状況である。

- ◆中山間地域の牧園・横川の今後の活性化は高齢者だけではできない。合併は、国分・隼人中心になり、議員の方もそちらに向くだろうが、霧島市のことを大所高所から議論し考えてほしい。中山間地域の自治会の生活や考え方、地域の一人一人をしっかりと見てほしい。国分が中心になり支所が外れるのでなく、支所もうまく回る市政にしてほしい。議員はそれを俯瞰する考えをもつよう要望したい。